

総合ニュース

新規登録キャンペーン中 住まいづくりナビセンター 評価

住まいづくりナビセンター(東京都中央区)は、同センターが運営するリフォーム事業者検索サイト「リフォーム評価ナビ」の「リフォーム評価ナビ」写真の「新規登録キャンペーン」を実施している。キャンペーン中は、初回登録料の2万円が半額、PRペーシ利用料の

の「リフォーム事業者約800社が登録している。同サイトは、国土交通省補助事業」2015年度住宅ストック活用・リフォーム推進事業」の採択を受けており、補助事業を活用して新規に登録する事業者には担当スタッフがページ作成サポートを無料で行う。



問い合わせ先はリフォーム評価ナビ事務局
電話03(5166)9053。

クリーンUP 作戦に32人

大和川河川敷
などで清掃活動

大阪市管工
支部 備協同組合田
支部(木村之彦
支部長は18日、
大阪マラソンと
タイアップした

「クリーンUP作戦」で、大和川河川敷や周辺道路の清掃活動を行い、組合員の親子合わせて32人が



参加した「写真」

清掃活動は地域社会の恩返しを目標に同支部青年部会が企画したもので、清掃時にはオリジナルで製作したロイヤルブルーのブルゾンを着用。約2時間をかけ秋晴れの中、ごみ拾いに汗を流し

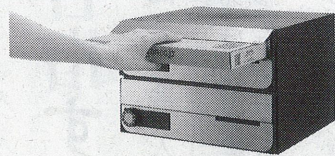
た。青年部の水道屋の文字を入れたおそろいのブルゾンは近隣住民にも好評で、清掃活動など一体感を持った地域貢献を来年も続けていく予定。

再配達減らす 次世代ポスト

「D-ALL」

新しいライフスタイルを提案する住環境設備メーカーのナスタ(東京都

中央区)は、オンラインショッピングの普及により、増加傾向にある大型メール便の受け取りも可能とした集合住宅用次世代ポスト「D-ALL」(日本郵便の設置推奨製品)の



次世代ポスト「D-ALL」

販売に力を入れている。これまで投入ができなかった大型メール便の投入を可能とした設計。配達側、受け再配達の一掃減で軽くできる。360ミリ高さ12格。しかし、奥行きを確保することにより、可能サイズ260ミリ。防犯対策抜き取り防止口にす

歩切りで個別調査

国土交通省と総務省は、9月に発表したフォロアアップ調査で、歩切りを継続して行うと回答したり、歩切りを取りやめる時期を明示しなかった50市町村を対象に、都道府県を通じた個別調査を行う。対象の50市町村のある19県に調査票を送り、30日までに各市町村に回答させるよう求めている。両省では、今

回の個別指導でも歩切りを取りやめる意向を示さなかった場合、2015年度末にも自治体名の公表に踏み切る構えだ。

新労務単価現場にポスター

国土交通省は、ことし2月に改定した公共工事設計労務単価(新労務単価)の適用を明示するポスターを作成した。約2万部を印刷し、地方整備

局や地方自治体など公共工事の発注者に送付した。ポスターには「建設業フォロアアップ相談ダイヤル」の情報も掲載し、現場の技能労働者らにダイヤルの活用を促している。

11月に鋼構造シンポ

日本鋼構造協会は、鋼構造シンポジウム2015を東京・江東区の東京ファッショントアウンビルで11月18日から3日間にわたって開く。協会創立50周年の節目に当たることは、若手技術者を中心とし

た記念企画「おこせ! 鋼構造からのイノベーション」などを予定している。

住生活月間功労者を表彰

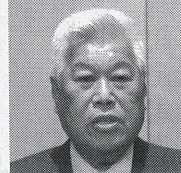
国土交通省は、第27回住生活月間功労者表彰の対象となる個人・団体を発表した。10月の住生活月間行事の一環として、ゆとりある住生活の実現や建築物の質の向上に貢献した個人・団体を表彰するもので、国土交通大臣表彰で13人・6団体、住宅局長表彰として7人・2団体をそれぞれ選んだ。

情報クリップ

詳細は電子版に掲載中

総会フラッシュ

近畿マスチック事業協同組合 (10月16日)



辻村和雄理事長「写真」は、「厳しい経済状況だが、長期性能保証、工事完成保証において、昨年並みの実績を確保した。充実した業界団体を継続するため、今後ともご支援をいただきたい」とあいさつ。

- 第5回 整備部 議題は、計画について。(大阪市) ■第58回 内容は、時雨天井 問い合わせ 24、市川ダム環境整備部 議題は、砂還元(所は安威人(先着